

ドローン技術を活用した災害後の現地調査試験を行います

12月6日（水）清水港日の出ふ頭において、災害後を想定したドローン技術の活用による港湾施設の現地調査試験を行います。当日は状況をご覧いただくための取材会を開催いたします。

1. 概要

中部地域では、南海トラフ巨大地震発生に伴う大規模な被災が危惧されています。このことから静岡県では、毎年12月の第1日曜日（今年は12月3日）を「地域防災の日」と定め、地域自主防災組織が中心となって防災訓練が実施されているところです。

一方、中部地方整備局では、大規模地震・津波来襲直後に、現地調査を迅速かつ的確に実施することが可能な実用性の高い技術の開発・導入を進めております。

この度、ドローン技術を活用した現地調査試験を行うこととしましたのでお知らせ致します。今回の試験が中部地方整備局港湾空港部において実際の現場を想定した初めての実証試験となります。具体的には、岸壁上に設置した模擬ひび割れ、模擬段差等の状況を、実際にドローンを飛行させて上空から精度良く確認できるかを検証します。

2. 日時・場所

開催日：12月6日（水）＜雨天の場合は12月7日（木）に延期。時間同じ＞

開催時間：第1回10:00～12:00、第2回14:00～16:00

場所：清水港日の出ふ頭



位置図※



使用予定ドローン（一例）

3. 取材会への参加申し込みについて

取材会へ参加をご希望される方は、添付の「参加申込書」に必要事項を記入の上、12月5日（火）までにお申し込み下さい。なお、立ち入りに際して事前申請が必要なため、来場者全員分の記載をお願いいたします。

4. 配布先

中部地方整備局記者クラブ、中部専門記者会、名古屋港記者クラブ、静岡県政記者クラブ、静岡市政記者室、港湾空港タイムス、港湾新聞、日本海事新聞、海事プレス、マリタイムデーリーニュース

5. 問合せ先

（現地調査試験の内容について）

中部地方整備局 名古屋港湾空港技術調査事務所 副所長 日置（ひおき）、調査課 大塚（おおつか）
TEL : 052-612-9983 FAX : 052-612-9477

（取材会申込みについて、また当日の連絡先）

中部地方整備局 清水港湾事務所 企画調整課 江口（えぐち）、坪倉（つぼくら）
TEL : 054-352-4148 FAX : 054-353-3072

国土交通省 中部地方整備局 清水港湾事務所 企画調整課 宛

FAX：054-351-3072、E-mail：pa.cbr-shimizukikaku@mlit.go.jp

※FAXの場合は到着確認のご連絡をお願いいたします。（TEL：054-352-4148）

参加申込書（12/6取材会）

申し込み方法：以下の欄に記入のうえ、FAXにてお申し込みください。

会社名及び部署名	会社名： _____ 部署名： _____
希望時間帯 (いずれかに○)	第1回（10:00～12:00） 第2回（14:00～16:00）
取材者 ※全員分の氏名及び 役職を記入願いま す。	代表者氏名： _____ 役職： _____
	同行者氏名： _____ 役職： _____
	同行者氏名： _____ 役職： _____
連絡先 ※代表者の連絡先を 記入願います。	電話番号： _____ FAX番号： _____

申込締め切り：平成29年12月5日(火) 17:00必着

※当日は、取材前に清水港湾事務所2Fにて受付をお願いいたします。
お車でお越しの場合は、近隣の有料駐車場をご利用下さい。